

ばら組

(寒天あそび)



「いろんな素材にふれ、感触を楽しんでほしい」という担任の思いから、寒天あそびをしてみました。まずは、かたまった寒天を手でつぶす…。「つめたい!」「きもちいい!」と子どもたちはおおはしゃぎ!



水の中は寒天がよく動いてつかまわれへん〜



寒天あそびの次の日、タライの水の中に寒天を入れてみました。「まてまて〜」と言いながらスプーンですくったり、手でつかんだり…。水の中での寒天の感触は、また違った感じで「つるつるやな」など呟いていました。感じたことを言葉で表現できるようになったね!

寒天でいろんなデザートを作っていくと、自然にお店屋さんごっこが始まりました。「いらっしゃいませ」「なににしますか?」「緑色はメロン味!」「ピンク色はイチゴ味!」とイメージをふくらませながら盛り上がっていきます。

次の日のわくわくタイムでは、お花紙でアイスクリームやかき氷も作っている子も…。どんどん美味しい夏のデザートが出来ていきます。このお店屋さんごっこでは、「みんなで遊ぶ楽しさ」や「言葉でやりとりする楽しさ」を感じてほしいです。